

# 2013年3月期 第2四半期決算説明会

西日本鉄道株式会社(9031)

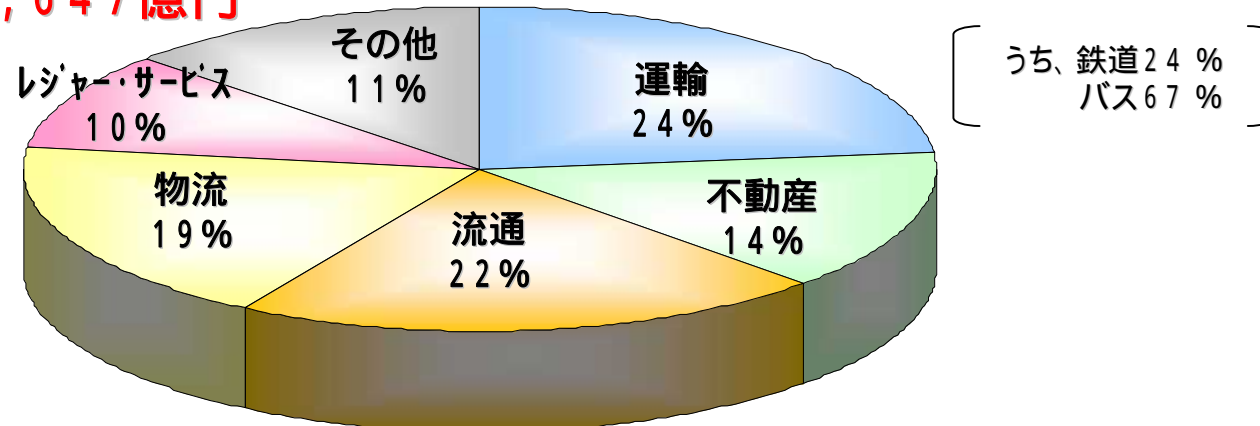
2012年11月15日(木)

# 連結営業概況(第2四半期)

グループ会社：子会社75社、関連会社9社

- 特長
- 福岡を事業基盤とする生活関連企業...運輸業、不動産業、流通業など
  - 西鉄ブランドを基盤に域外展開...国際物流事業、ホテル事業など

連結営業収益 1,647億円



セグメント	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・サービス業	その他
営業収益	424億円	248億円	405億円	341億円	181億円	206億円
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 鉄道</li> <li>➢ バス</li> <li>➢ タクシー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 賃貸</li> <li>➢ 分譲</li> <li>➢ 管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ストア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 国際物流</li> <li>➢ 国内物流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ホテル</li> <li>➢ 旅行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 車両整備</li> <li>➢ 建設</li> </ul>

## 連結損益の実績(全業)

	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	1,647億円	1,583億円	64億円	4.1%
営業利益	80億円	56億円	24億円	42.6%
経常利益	70億円	49億円	21億円	42.7%
四半期純利益	37億円	16億円	21億円	128.7%
減価償却費	96億円	98億円	2億円	2.1%
E B I T D A	177億円	155億円	22億円	14.0%
設備投資	64億円	82億円	18億円	21.6%

➤ 営業収益(増収)

- ストア事業 … (株)あんくるふじやの連結子会社化による増収
- 不動産分譲事業 … マンション販売戸数の増加等による増収
- ホテル事業 … 新規ホテルの稼働、既存ホテル稼働率向上

➤ 営業利益・経常利益・四半期純利益(各利益とも増益)

- 各社・各事業において、事業構造の見直しや効率化に努めた結果、前年実績を上回った

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

E B I T D A = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費(営業費)

設備投資は単純集計です。

記載金額は単位未満を四捨五入。ただし、1億円に満たない金額は小数点表示。

# セグメント別損益状況

# 1. 運輸業



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	424億円	424億円	0.1億円	0.0%
営業利益	25億円	19億円	5億円	27.5%
減価償却費	43億円	46億円	3億円	6.6%
E B I T D A	67億円	65億円	2億円	3.6%
設備投資	18億円	23億円	5億円	21.8%

▶ 営業収益の主な増減要因

- タクシー事業、鉄道事業において減収
- バス事業等において増収

▶ 営業利益の主な増減要因

- 減価償却費等の費用の減少等による増益

# ～ 鉄道事業（運輸業の内訳） ～



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	112億円	112億円	0.2億円	0.2%
営業利益	16億円	14億円	2億円	14.1%
旅客収入	104億円	105億円	0.5億円	0.5%
旅客人員	52百万人	53百万人	0.2百万人	0.4%
(定期外)	24百万人	24百万人	0.1百万人	0.3%
(定期)	29百万人	29百万人	0.1百万人	0.5%

➤ 天神大牟田線旅客人員 0.6%

- 定期外 0.4%
- 定期 0.8%

➤ 貝塚線旅客人員 +4.3%

- 定期外 +3.7%
- 定期 +4.9%

## ～ バス事業（運輸業の内訳） ～



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	312億円	310億円	(注) 2億円	0.8%
営業利益	8億円	5億円	3億円	52.2%

(注)バス事業内取引を除くと0.9億円(0.3%増)の増収です。

乗合収入	247億円	247億円	0.2億円	0.1%
貸切収入	22億円	21億円	0.6億円	3.0%
乗合旅客人員	136百万人	136百万人	0.1百万人	0.0%
（定期外）	78百万人	78百万人	0.6百万人	0.8%
一般	74百万人	75百万人	0.7百万人	0.9%
高速	3百万人	3百万人	0.1百万人	1.9%
（定期）	59百万人	58百万人	0.6百万人	1.0%

## 2. 不動産業



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	248億円	231億円	16億円	7.1%
営業利益	45億円	34億円	11億円	32.9%
減価償却費	28億円	28億円	0.1億円	0.4%
E B I T D A	74億円	62億円	12億円	19.2%
設備投資	20億円	19億円	2億円	8.5%

▶ 営業収益・利益の主な増減要因

- 不動産分譲事業 … マンション販売戸数の増加



## ～ 不動産業の内訳 ～



### 〈 不動産賃貸事業 〉

	12年度上期	11年度上期	増 減	増減率
営業収益	132億円	132億円	0.2億円	0.1%
営業利益	32億円	32億円	0.3億円	1.0%

### 〈 不動産分譲事業 〉

	12年度上期	11年度上期	増 減	増減率
営業収益	78億円	63億円	15億円	23.7%
営業利益	11億円	0.2億円	11億円	-
販売戸数	246区画	214区画	32区画	15.0%
(マンション)	117戸	70戸	47戸	67.1%
(戸 建)	129区画	144区画	15区画	10.4%

### 3. 流通業



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	405億円	346億円	59億円	17.0%
営業利益	1億円	4億円	5億円	-
減価償却費	5億円	4億円	1億円	27.7%
E B I T D A	4億円	8億円	4億円	47.7%
設備投資	13億円	9億円	4億円	48.0%

▶ 営業収益の主な増減要因

- ストア事業 … 競合店の影響等による既存店の減収  
株あんくるふじやの連結子会社化による増収

▶ 営業利益の主な増減要因

- ストア事業 … 既存店の減収に加え、改装等による費用の増により減益

## 4. 物流業



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	341億円	362億円	21億円	5.7%
営業利益	10億円	8億円	2億円	22.6%
減価償却費	3億円	3億円	0.5億円	14.4%
E B I T D A	13億円	12億円	1億円	11.9%
設備投資	1億円	2億円	1億円	41.9%

➤ 営業収益の主な増減要因

- 国際物流事業 … 欧州経済の低迷等による取扱高の減少等

➤ 営業利益の主な増減要因

- 国際物流事業 … 原価の低下等による粗利の増加

# ～ 物流業の内訳 ～



## 〈 国際物流事業 〉

	12年度上期	11年度上期	増 減	増減率
営業収益	334億円	364億円	30億円	8.2%
営業利益	10億円	8億円	2億円	20.8%
航空輸出(重量)	60千トン	63千トン	3千トン	5.1%
航空輸入(件数)	188千件	190千件	1千件	0.9%
海運輸出(TEU)	22千TEU	22千TEU	0千TEU	4.0%
海運輸入(TEU)	27千TEU	26千TEU	1千TEU	4.3%

参考(海外子会社取扱高)

航空輸出(重量)	33千トン	34千トン	0千トン	2.5%
航空輸入(件数)	130千件	130千件	0千件	0.2%
海運輸出(TEU)	16千TEU	15千TEU	1千TEU	6.9%
海運輸入(TEU)	15千TEU	14千TEU	1千TEU	7.1%

## 5. レジャー・サービス業



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	181億円	169億円	12億円	6.9%
営業利益	5億円	4億円	9億円	-
減価償却費	10億円	10億円	0.2億円	1.6%
E B I T D A	15億円	7億円	8億円	109.4%
設備投資	6億円	25億円	18億円	74.2%

### ▶ 営業収益・営業利益の主な増減要因

- ホテル事業 … 新規ホテル(ソラリア西鉄ホテル銀座、鹿児島等)の稼働、既存ホテルの稼働率向上により増収・増益

## ～ レジャー・サービス業の内訳 ～



### 〈ホテル事業〉

	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	97億円	77億円	(注) 19億円	25.0%
営業利益	1億円	5億円	6億円	-

(注)ホテル事業内取引を除くと14億円(24.0%増)の増収です。

### 〈旅行事業〉

	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	22億円	21億円	1億円	6.4%
営業利益	0.2億円	1億円	1億円	-

### 〈その他レジャー・サービス業〉

	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	95億円	97億円	3億円	3.0%
営業利益	4億円	4億円	0.1億円	2.9%

・その他レジャー・サービス業・・・娯楽事業、飲食事業、広告事業、その他サービス事業

## 6. その他



	12年度上期	11年度上期	増減	増減率
営業収益	206億円	222億円	15億円	7.0%
営業利益	4億円	3億円	0.8億円	-
減価償却費	6億円	7億円	0.1億円	2.0%
E B I T D A	3億円	4億円	0.9億円	25.0%
設備投資	6億円	5億円	0.8億円	15.9%

➤ 営業収益・営業利益の主な増減要因

- 建設関連事業での受注減等

# 連結貸借対照表



		12 / 9月末	12 / 3月末	増 減
資産	流動資産	858億円	939億円	81億円
	固定資産	3,139億円	3,185億円	46億円
	合計	3,997億円	4,124億円	127億円
負債純資産	流動負債	1,018億円	1,133億円	115億円
	固定負債	1,866億円	1,895億円	29億円
	(有利子負債残高)	1,699億円	1,731億円	32億円
	負債合計	2,884億円	3,028億円	144億円
	純資産合計	1,114億円	1,097億円	17億円
合計		3,997億円	4,124億円	127億円

➤ 資産の主な増減要因

- 現金及び預金の減
- 受取手形及び売掛金の減

➤ 負債の主な増減要因

- 支払手形及び買掛金の減
- 未払法人税等の減

➤ 純資産の主な増減要因

- 四半期純利益の計上等による増



# 連結キャッシュ・フロー



	12年度上期	11年度上期	増減
営業活動	78億円	106億円	28億円
(税引前四半期純利益)	68億円	40億円	28億円
(減価償却費)	96億円	98億円	2億円
投資活動	83億円	73億円	9億円
(固定資産の取得)	107億円	86億円	20億円
財務活動	48億円	35億円	13億円
(借入金・社債)	32億円	19億円	14億円
現金等の四半期末残高	281億円	261億円	20億円

# 2012年度 事業計画の進捗状況

# 第12次中計及び 2012年度事業計画の方針等



< 第12次中期経営計画 グループビジョン >

## 「**変革に挑む西鉄グループ**」

～時代に適応した全事業の構造転換と、新たなお客さま満足の創造～  
～私たち一人ひとりの意識改革により実現を目指します～

< 2012年度 事業計画 基本方針 >

『第12次中計で掲げた施策の着実な実行による収益力の強化』

『成長ステップに向けた新たなビジネスモデルの開拓』

### 重点戦略

#### 事業の構造改革・ 再編の推進

事業モデルの変革  
グループ事業の再編  
間接コストの圧縮  
資産効率の向上

#### 新たな事業価値の創造

福岡都心部への集客強化  
グループ連携・  
地域密着化の推進  
新たな成長市場への対応  
強化・成長分野への積極投資  
人材力の向上

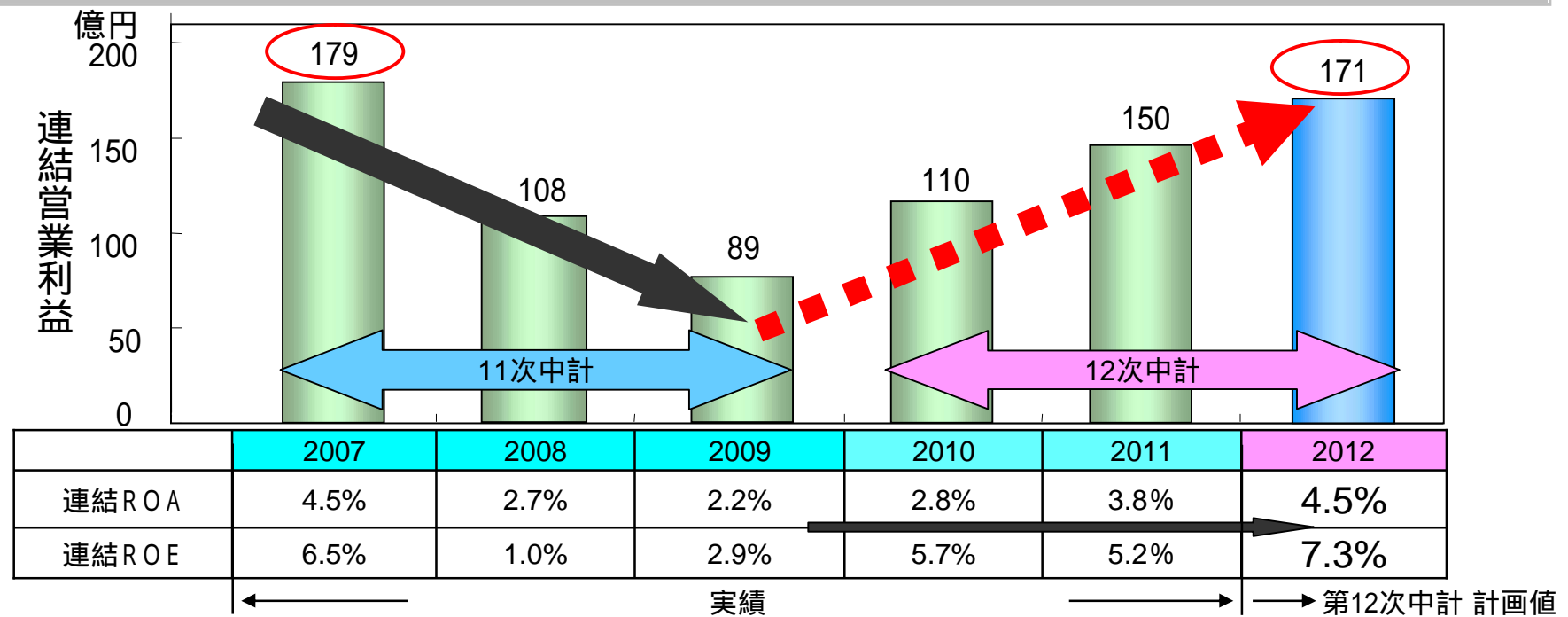
#### CSR経営の更なる深化

安全・リスクマネジメント  
の継続的推進  
CSの向上、  
地域・社会との共生  
環境マネジメントの  
取組み推進

# 第12次中計の業績目標の基本的な考え方

リーマンショック後の売上・利益の落ち込みの回復

新たな成長に向けた基盤づくり  
 (事業の構造改革・新たな収益モデルの構築)



# 《事業の構造改革・再編の推進》 各事業の構造改革進捗状況



	営業利益 2009実績	営業利益 2010実績	2011 実施施策	営業利益 (実績)	2012 進捗状況	営業利益 (予想)	中計目標 営業利益
バス 事業	21 億円	0 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品・サービスの導入</li> <li>・新規路線需要への対応</li> <li>・法人営業強化</li> <li>・路線収支改善に向けた行政との協議の実施</li> </ul>	8 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規需要の取り込み (路線新設、新商品開発等)</li> <li>・路線収支改善に向けた行政等との協議推進</li> </ul>	11 億円	11 億円
旅行 事業	7 億円	2 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織・経営体制の見直し</li> <li>・高収益商品の企画・販売</li> </ul>	1 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要員の適正化</li> <li>・特定マーケットへの営業強化</li> </ul>	1 億円	3 億円
ホテル 事業	5 億円	3 億円	【シティホテル】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食エリアをはじめとした機能の再配置の実施</li> </ul>	4 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内ホテル事業の営業体制一元化</li> <li>【シティホテル】</li> <li>・厨房改革</li> <li>・要員の適正化</li> </ul>	7 億円	8 億円

# 《新たな事業価値の創造》 福岡都心部への集客強化



## 商業施設・バス・鉄道による集客強化

### ◆ ソラリアプラザ全館大規模リニューアル(2012～2016年)

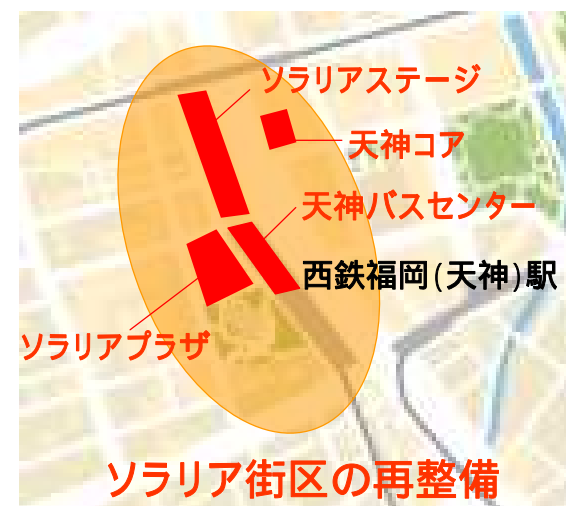
#### ■ 第1弾リニューアル(2012年10月4日オープン)

- 1階パブリックスペース「ゼファ」を一新
- 2階フロアの全面刷新

### ◆ 天神バスセンターのリニューアル

- 店舗・待合スペース・乗降場等の全面リニューアル
- 乗継拠点としての利便性向上
- 2012年度中着工、2014年度中開業予定

### ◆ 商業施設・バス・鉄道が連携した集客強化



ソラリアプラザ1階パブリックスペース「ゼファ」



《新たな事業価値の創造》  
福岡都心部への集客強化



地域との連携による共同イベントの開催

◆ 「こどもまるごとワンダーランドin天神」の実施  
(2012年7月22日～8月31日)

- 天神涼園地(2012年7月22日～8月12日)
  - ミストなどを使用した涼しい「遊び」の空間
  - 期間中約85,000人のお客さまがご来場(目標80,000人)
- 夢叶う夏休み・天神ワーク体験
  - 鉄道駅や銀行、商業施設等で本物の仕事を体験
- 「こびとづかん」のなつやすみin天神
  - 大人気「こびとづかん」のキャラクターが天神に集合
  - ウォークラリーイベント、キャラクター展示、タイアップ商品の販売



天神涼園地



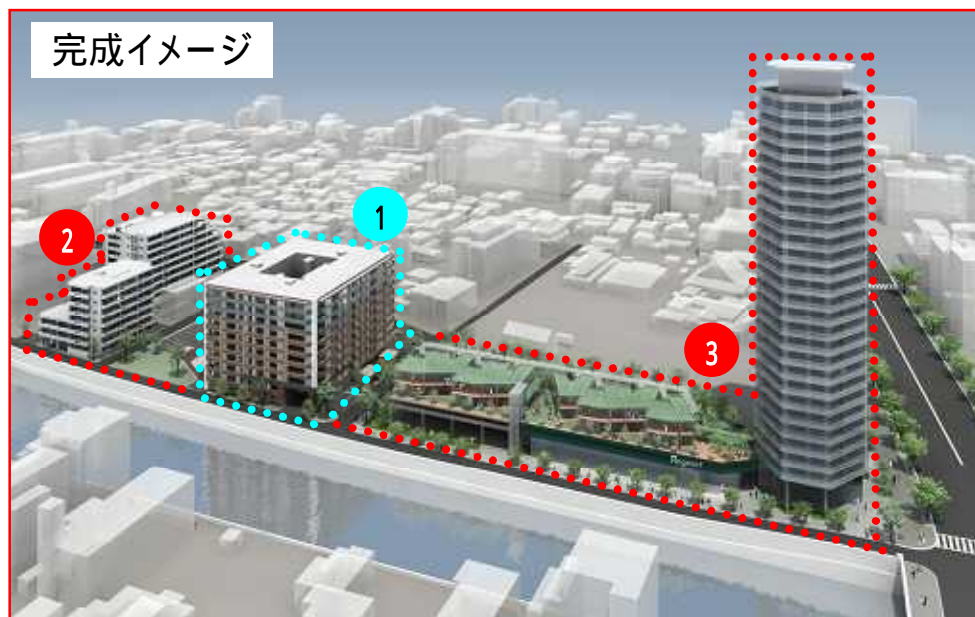
# 《新たな事業価値の創造》 地域ニーズへの対応強化



## まちづくり

### ◆ 福岡中心部(福岡市中央区地行)での大型複合開発

- 敷地約15,000m<sup>2</sup>、建物約35,000m<sup>2</sup>
- 分譲マンション3棟、賃貸マンション(商業施設併設)



完成イメージ

- 1 分譲ゾーン (2012年3月竣工済、117戸)
- 2 分譲ゾーン (2012年12月竣工予定、75戸)
- 3 賃貸・商業ゾーン(2014年8月竣工予定、224戸)



位置図(福岡市中央区地行)



# 《新たな事業価値の創造》 地域ニーズへの対応強化



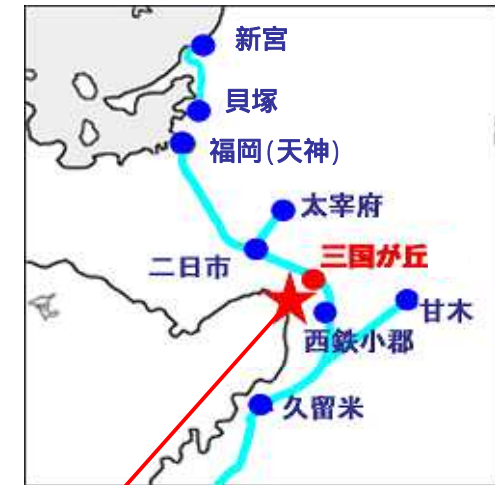
## まちづくり

### ◆ 選ばれる沿線づくりの実現

- 特性を活かした沿線活性化策の推進
  - 沿線主要駅を中心に検討・開発(久留米・柳川等)

### ◆ 沿線の開発

- 三国が丘駅西側用地(簡保レクセンター跡地)の開発
  - 所在地:福岡県小郡市(三国が丘駅)
  - 土地面積:約11.7ha
  - 用途:住宅、商業・利便・コミュニティ施設等
  - スケジュール: 2012年度末 開発計画決定  
2013~2014年度 造成工事  
2015年度 戸建住宅販売開始



《新たな事業価値の創造》  
地域ニーズへの対応強化



交通サービスの強化

◆ バス路線の新設

- ▶ 福岡空港国際線 - 博多駅 直行バスの運行開始(2012年5月25日)
- ▶ 福岡都市高速全線開通に合わせた路線の新設(2012年7月23日)
- ▶ 交通空白地域での需要の取り込み

◆ 高速バス予約システムの再構築(2013年6月予定)

- ▶ Web予約機能の高度化(Web乗車券等)
- ▶ 規制緩和に伴うフレキシブルな運賃制度への対応

ICカードの普及と活用

◆ 全国相互利用に向けた対応(2013年春予定)

発行枚数  
179万枚  
(10/31現在)



《新たな事業価値の創造》  
新たなマーケットへの進出



ホテル

◆ ソラリア西鉄ホテル鹿児島 (2012年5月17日開業)

■ 物件概要

- 宿泊主体型アップグレードホテル
- JR鹿児島中央駅正面(徒歩約2分)の新ランドマーク
- 客室数:232室(シングル126室・ダブル65室・ツイン41室)



ソラリア西鉄ホテル鹿児島

オフィスビル

◆ 西鉄日本橋ビル (2012年6月6日竣工)

■ 物件概要

- 地上8階、地下1階
- 延床面積:6,816m<sup>2</sup>(2,061坪)



西鉄日本橋ビル

# 《新たな事業価値の創造》 新たなマーケットへの進出



## 分譲マンション

### ◆ 1棟リノベーションマンションの展開

#### ■ 第1弾「サンリベラ・プライム 天神大名レジデンス」

- 所在地:福岡市中央区大名地区
- 竣工:2013年6月予定
- 販売戸数:50戸(2012年10月販売開始)



### ◆ 建替事業への参入

#### ■ 藤崎住宅(団地型共同住宅)の建替え

- 所在地:福岡市早良区百道
- 竣工:2015年春予定
- 総戸数:232戸



位置図(福岡市早良区百道・中央区大名)



# 《新たな事業価値の創造》 新たなマーケットへの進出



## 分譲マンション

### ◆ 他社とのマンション共同開発

- 【熊本】JR九州「MarkS city the大江」  
(2013年2月竣工予定、151戸)
- 【鹿児島】双日九州「レジオン・サンリヤン照国町」  
(2013年3月竣工予定、101戸)



「MarkS city the 大江」イメージ

## 賃貸マンション

### ◆ 賃貸マンション事業の拡大

- 地行・薬院・高宮で3棟計画

## シニアマンション

- ◆ サンカルナ小倉大手町の建設(2013年6月開業予定)
- ◆ 福岡都市圏での新設を検討



沿線の賃貸マンションの展開

# 《新たな事業価値の創造》 流通業の強化



## スーパーマーケット事業

### ◆ スクラップ&ビルド、店舗改装の実施

- 新設 3店舗、閉鎖 3店舗  
(前年度:新設 1店舗、閉鎖 2店舗)
- 改装 7店舗(前年度:3店舗)

### ◆ 西鉄ストア・あんくるふじやのシナジー効果

- 物流・仕入先統合の実施



レガネット飯倉店(2012年8月30日オープン)

## 雑貨館インキューブ

### ◆ 郊外型商業施設への出店拡大

- 2013年から3年間で3店程度を出店予定



雑貨館インキューブ 木の葉モール橋本店

# 《新たな事業価値の創造》 国際物流事業の拡大

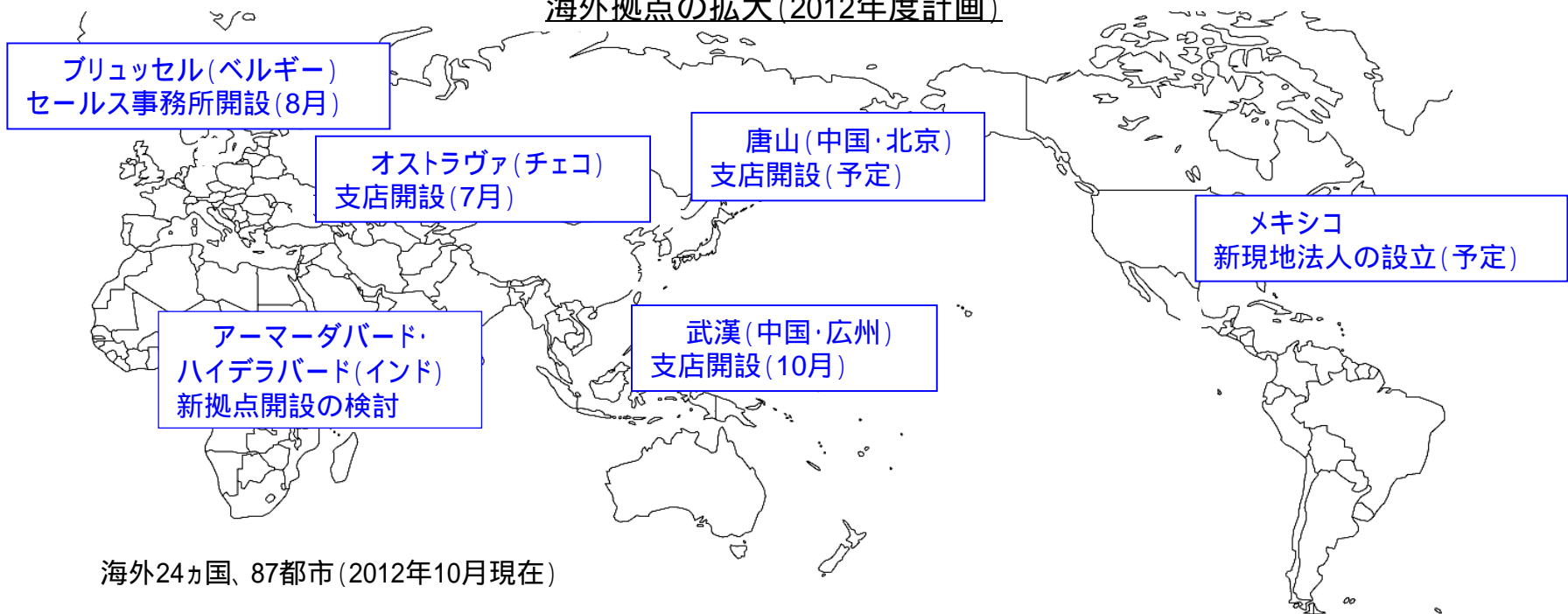


## 海外拠点の拡大

### ◆ 海外ネットワークの拡充

- メキシコに現地法人設立
- 支店など営業拠点拡大

海外拠点の拡大(2012年度計画)



# 《新たな事業価値の創造》 国際物流事業の拡大

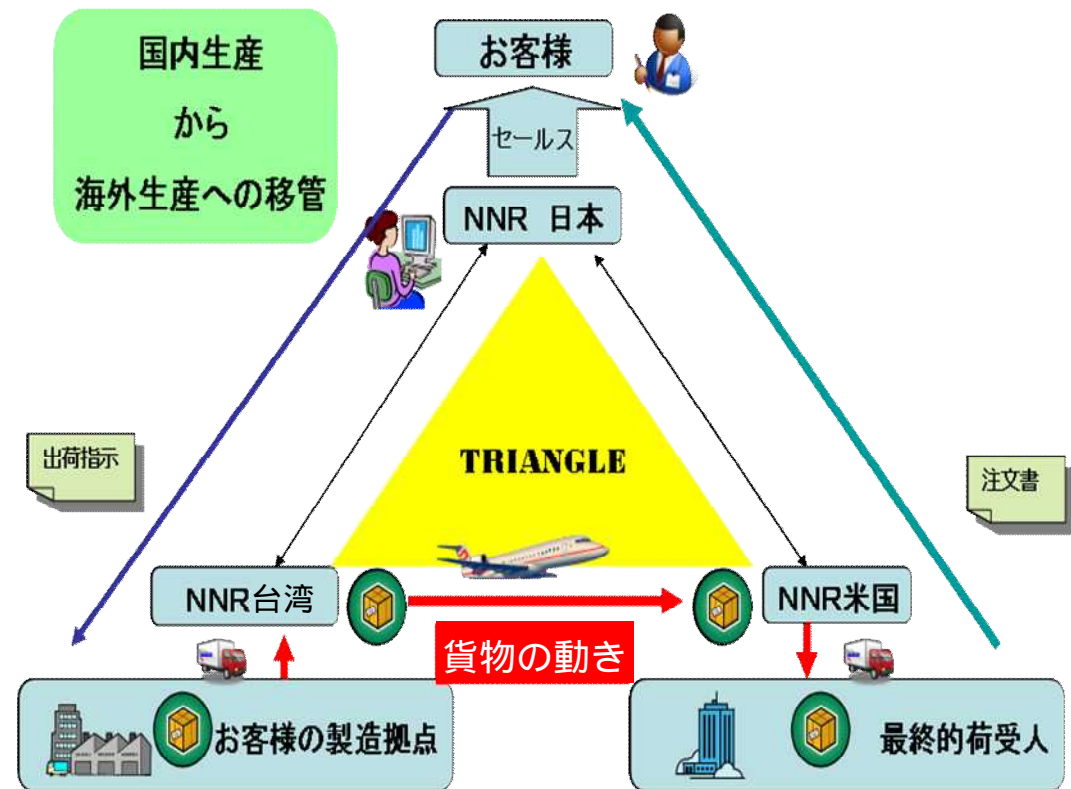


## 三国間輸送への対応

- ◆ グループ間でのオペレーションの標準化
- ◆ タイムリーな出荷情報の提供

## 海運・ロジスティクス事業の強化

- ◆ 海運事業の強化
  - 仕入れ一元化によるコスト減
- ◆ ロジスティクス事業の強化
  - 3PL事業への注力・営業強化





《新たな事業価値の創造》  
アジアの活力・観光需要の取込み



インバウンド対応の充実

- ◆ 「FUKUOKA TOURIST CITY PASS」の発売  
(2012年9月30日～2013年3月31日)
  - ▶ 外国人旅行者を対象とした福岡市内公共交通1日フリー乗車券  
(5ヶ国語対応)
  - ▶ 初めて福岡市内の5つの公共交通機関が連携した社会実験
  - ▶ 販売価格: 800円(福岡市内)  
1,300円(福岡市内 + 太宰府)
- ◆ 「福岡オーブントップバス」の運行(2012年3月～)
  - ▶ 福岡市内の主要観光スポットを巡る2階建てバス
  - ▶ 天神の商業施設とタイアップした割引・特典サービスの実施
  - ▶ 季節感を意識したルート変更やイベント企画を実施



# CSR経営の更なる深化



## 安全・リスクマネジメント

### ◆ 安全性向上策の実施

- IT機器(ドライブレコーダー等)の導入・活用、  
ヒューマンエラー未然防止活動 等

### ◆ 安全投資の実施

- 高架耐震強化、ホーム改良 等

## CS向上、地域・社会との共生

### ◆ 震災ボランティア派遣の継続

- 2011年7月より毎月被災地へボランティア団を派遣(計17回)

### ◆ 「あいさつ・美化運動」の継続実施

## 環境マネジメント

### ◆ 省エネ・節電対策

- 照明のLED化、エコドライブの推進、バス停ソーラーパネル設置

### ◆ 太陽光発電事業への取り組み



震災ボランティア作業風景



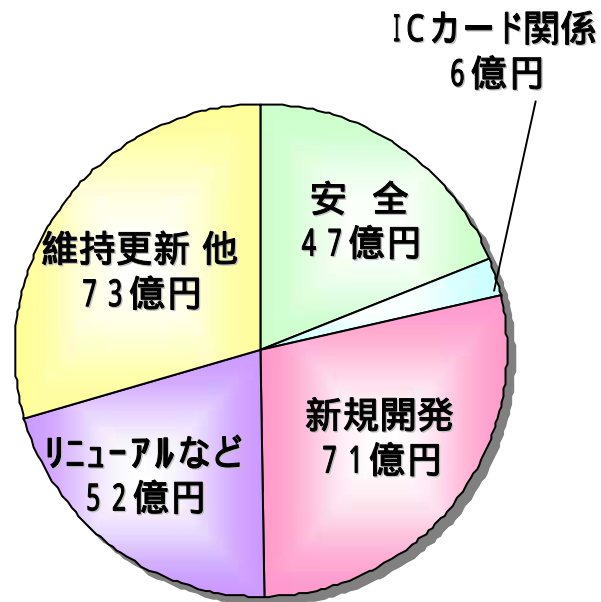
太陽光発電設備イメージ

# 2012年度 設備投資計画

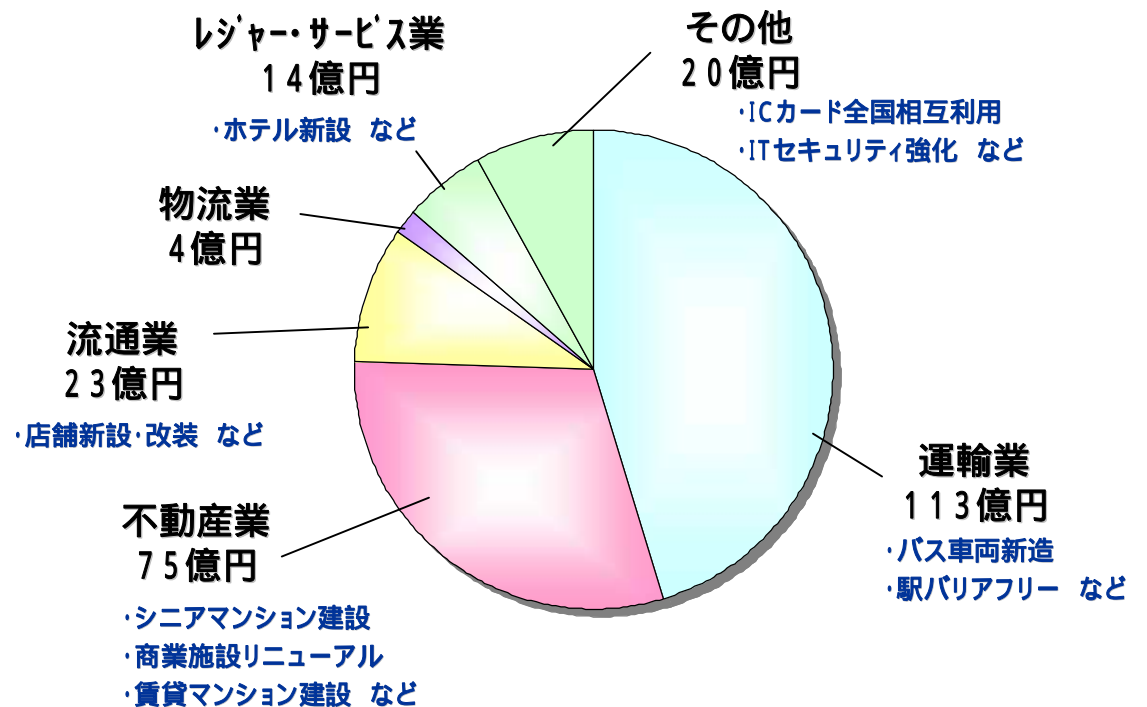


【2012年度総投資額 249億円】

## 投資種別の内訳



## セグメント別の内訳



## 投資額の推移

年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度計画
総投資額	373億円	265億円	265億円	194億円	249億円

# 2012年度 収支予想

# 2012年度 連結収支予想



	12年度 (予想)	11年度 (実績)	増減額	増減率
営業収益	3,343億円	3,275億円	68億円	2.1%
営業利益	165億円	150億円	15億円	10.0%
経常利益	149億円	136億円	13億円	9.8%
当期純利益	83億円	54億円	29億円	53.8%
減価償却費	198億円	206億円	8億円	3.8%
E B I T D A	365億円	358億円	7億円	2.0%
設備投資	249億円	194億円	55億円	28.2%

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

E B I T D A = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 (営業費)

設備投資は単純集計です。

記載金額は単位未満を四捨五入。ただし、1億円に満たない金額は小数点表示。

# 2012年度 セグメント別収支予想



		12年度 (予想)	11年度 (実績)	増減額	営業利益の増減要因
運 輸 業	営業収益	840億円	843億円	3億円	● 鉄道事業・バス事業の増益 (減価償却費、人件費の減少)
	営業利益	46億円	37億円	9億円	
不 動 産 業	営業収益	535億円	520億円	15億円	● 不動産分譲事業の減益 (粗利の減少、費用の増加)
	営業利益	89億円	94億円	5億円	
流 通 業	営業収益	822億円	743億円	79億円	● ストア事業の減益 (既存店の減収、改装費用増)
	営業利益	1億円	7億円	6億円	
物 流 業	営業収益	687億円	709億円	22億円	● 国際物流事業の増益 (原価の低下)
	営業利益	20億円	18億円	2億円	
レジャー・サービス業	営業収益	380億円	355億円	25億円	● ホテル事業の増益 (宿泊主体型ホテルの稼働増)
	営業利益	14億円	1億円	13億円	
そ の 他	営業収益	470億円	478億円	8億円	● 建設関連事業の減益
	営業利益	1億円	1億円	0.4億円	



<参考> 2012年度  
セグメント別予想(減価償却費・E B I T D A・設備投資)



		12年度(予想)	11年度(実績)	増減額
運 輸 業	減 価 償 却 費	95億円	101億円	6億円
	E B I T D A	141億円	138億円	3億円
	設 備 投 資	113億円	89億円	24億円
不 動 産 業	減 価 償 却 費	59億円	59億円	0.5億円
	E B I T D A	150億円	154億円	4億円
	設 備 投 資	75億円	49億円	25億円
流 通 業	減 価 償 却 費	9億円	9億円	0.7億円
	E B I T D A	11億円	16億円	5億円
	設 備 投 資	23億円	12億円	10億円
物 流 業	減 価 償 却 費	7億円	8億円	0.9億円
	E B I T D A	27億円	26億円	1億円
	設 備 投 資	4億円	5億円	0.5億円
レジャー・サービス業	減 価 償 却 費	22億円	23億円	0.4億円
	E B I T D A	36億円	25億円	11億円
	設 備 投 資	14億円	28億円	15億円
そ の 他	減 価 償 却 費	13億円	14億円	0.6億円
	E B I T D A	14億円	15億円	0.9億円
	設 備 投 資	20億円	10億円	10億円

< 参考 > 2012年度  
 主なセグメント収支予想



			12年度 (予想)	11年度 (実績)	増減額
運輸業	鉄道事業	営業収益	223億円	224億円	1億円
		営業利益	32億円	27億円	5億円
	バス事業	営業収益	615億円	615億円	0.6億円
		営業利益	11億円	8億円	2億円
不動産業	不動産賃貸事業	営業収益	272億円	267億円	5億円
		営業利益	66億円	64億円	3億円
	不動産分譲事業	営業収益	188億円	180億円	8億円
		営業利益	18億円	26億円	7億円
物流業	国際物流事業	営業収益	680億円	695億円	15億円
		営業利益	19億円	16億円	2億円
サービス業 レジャー	ホテル事業	営業収益	201億円	170億円	31億円
		営業利益	7億円	4億円	11億円
	旅行事業	営業収益	45億円	44億円	0.9億円
		営業利益	1億円	0.6億円	0.8億円

Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.

営業収益、営業利益は単純集計です。



参考 連結損益実績(百万円単位)

(単位:百万円、%)

・連結損益実績

	12年度 上期	11年度 上期	増減額	増減率
営業収益	164,665	158,252	6,413	4.1
営業利益	7,957	5,579	2,377	42.6
経常利益	7,045	4,935	2,109	42.7
四半期純利益	3,743	1,636	2,107	128.7

・セグメント別 営業収益・営業利益

	営業収益				営業利益			
	12年度 上期	11年度 上期	増減額	増減率	12年度 上期	11年度 上期	増減額	増減率
運輸業	42,406	42,416	10	0.0	2,456	1,926	530	27.5
不動産業	24,770	23,124	1,646	7.1	4,510	3,392	1,117	32.9
流通業	40,500	34,603	5,896	17.0	98	390	489	-
物流業	34,083	36,160	2,077	5.7	1,016	829	187	22.6
レジャー・サービス業	18,065	16,895	1,169	6.9	503	351	854	-
その他	20,648	22,197	1,549	7.0	365	286	78	-
調整額	15,809	17,146	1,337	-	66	321	254	-
連結	164,665	158,252	6,413	4.1	7,957	5,579	2,377	42.6

・サブセグメント別 営業収益

	12年度 上期	11年度 上期	増減額	増減率
鉄道事業	11,215	11,235	20	0.2
バス事業	31,206	30,960	246	0.8
タクシー事業	1,999	2,078	78	3.8
運輸関連事業	2,267	2,257	10	0.4
消去	4,283	4,115	167	-
運輸業	42,406	42,416	10	0.0
不動産賃貸事業	13,204	13,184	19	0.1
不動産分譲事業	7,772	6,281	1,490	23.7
その他不動産事業	4,936	4,709	226	4.8
消去	1,142	1,051	90	-
不動産業	24,770	23,124	1,646	7.1
ストア事業	40,568	34,633	5,934	17.1
消去	68	29	38	-
流通業	40,500	34,603	5,896	17.0
国際物流事業	33,417	36,399	2,982	8.2
国内物流事業	4,862	4,807	55	1.1
消去	4,196	5,047	850	-
物流業	34,083	36,160	2,077	5.7
ホテル事業	9,668	7,737	1,930	25.0
旅行事業	2,184	2,052	131	6.4
娯楽事業	1,534	2,016	481	23.9
飲食事業	2,076	2,072	3	0.2
広告事業	3,357	3,346	10	0.3
その他サービス事業	2,484	2,313	171	7.4
消去	3,240	2,643	596	-
レジャー・サービス業	18,065	16,895	1,169	6.9
ICカード事業	314	306	8	2.6
車両整備関連事業	13,652	13,569	82	0.6
建設関連事業	5,198	6,495	1,297	20.0
金属リサイクル事業	1,963	2,134	170	8.0
消去	480	308	171	-
その他	20,648	22,197	1,549	7.0



本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含んだものです。将来の業績は経営環境の変化などにより目標と異なる可能性があることにご留意ください。